

令和4年度
新入生オリエンテーション

教育課程及び授業科目 の履修方法（後半）

教務課学部教務係

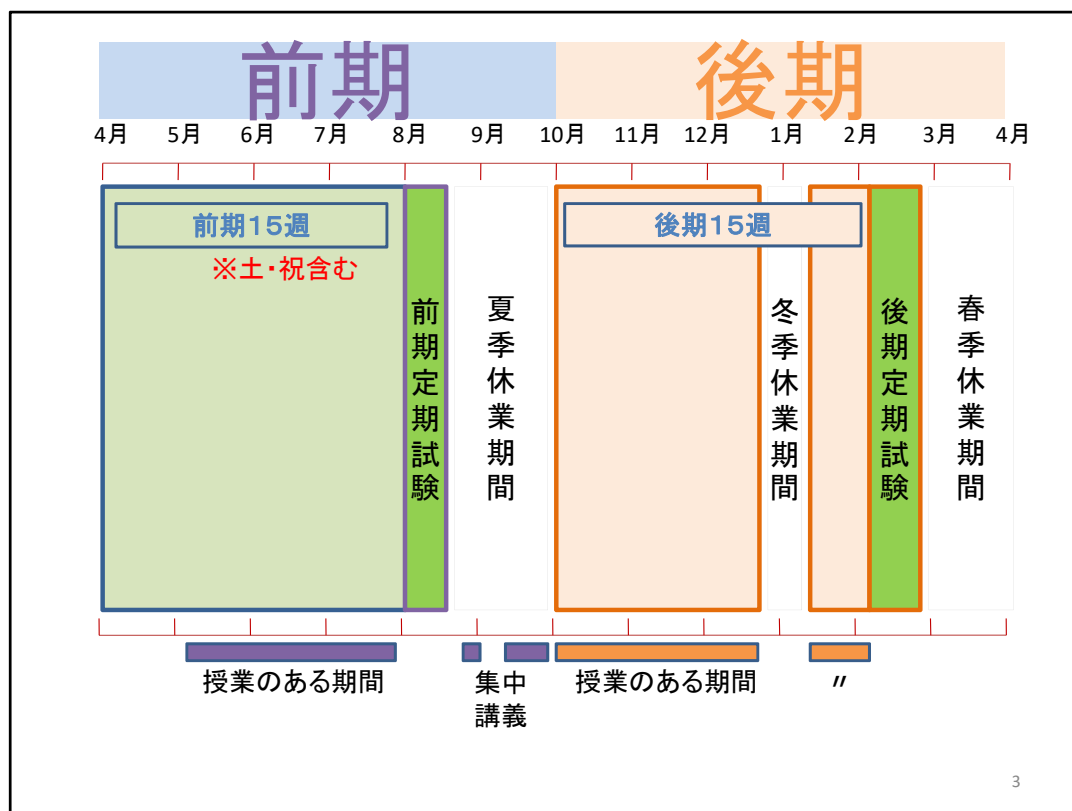
後半

- 年間行事予定
- 履修方法
 - ・令和4年度開講科目
 - ・時間割
 - ・履修登録
 - ・キャップ制
 - ・学務情報システム(キャンパス・スクエア)
 - ・履修制限・履修取消について
 - ・GPA制度
- その他の諸制度について

2

後半は、履修方法についての説明を中心に行います。

皆さんが授業を受講し、自分が履修する科目を選択して、履修登録をするまでの一連の方法についての説明をします。



まず最初に、年間の行事予定と授業日数についてご説明いたします。

行事予定について

○年間の行事予定は、図のように前期(15週)と後期(15週)の2期に分れています。

○前期は4月～9月までとなります。

○実際に授業がある期間は、4月～7月下旬となり、その後、定期試験期間として1週間程度を設け、前期定期試験修了後は夏季休暇期間となります。

○夏季休業期間中には、集中講義が8月下旬と、9月上旬に約1週間、夜間主コース夏学期が8月中旬～9月中旬の期間を4分割し、それぞれ約1週間ほど実施されます。

○後期は9月下旬から始まって3月末日までの期間になります。

○実際に授業がある期間は9月下旬～1月下旬となり、その後、定期試験期間として1週間程度を設け、後期定期試験修了後は春季休暇期間となります。

詳細な日程は、履修の手引き「行事予定」をご確認ください。

一部祝日等に通常授業日を設定している年度もありますので、ご注意ください。

履修方法

- ① 令和4年度開講科目
- ② 時間割
- ③ 履修登録
- ④ キャップ制
- ⑤ 学務情報システム
- ⑥ 履修制限について
- ⑦ 履修取消について
- ⑧ GPA制度

4

履修方法

○履修方法、今年度の開講科目、時間割について説明します。

令和4年度開講科目（履修の手引き18頁～）

- ・ 授業科目の履修は開講する年度の配当年次によるものとし、上位配当の授業科目の履修は認めない。（示されている年次に達していない学生は、その科目を履修できない）
- ・ 既に単位を修得した授業科目は、再度履修することができない。（不合格の科目は卒業までに何度でも履修できる！）
- ・ 授業担当教員は、履修者数について制限することができる。

5

開講科目

履修の手引き「Ⅱ. 開講科目」を合わせてご覧ください。

○表の左から、「系・授業科目・単位数・配当年次・実施期間・時間割・担当者・備考」となっています。

【配当年次】

○配当年次の欄で、ローマ数字のⅠと記載されている科目が、皆さんが今年度履修できる科目です。

○配当年次よりも上の学年の学生は、その科目を履修できますが、自分の学年よりも上の配当年次の科目は履修できません。配当年次がⅡの科目は皆さんが2年次生にならないと履修できません。（2年次には配当年次Ⅰと配当年次Ⅱ、3年次には配当年次Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、或いはⅢ・Ⅳ、4年次にはすべての科目の履修ができます。）

○配当年次は、本学が定めたカリキュラムを効率よく修学してもらうために割り振っているものですが、時間割に基づく履修計画のうえで、どうしてもその年次に受講できないことがありますので、上手に履修計画を立てていただければと思います。

【実施期間】

○実施期間の欄には、前期、後期、通年、夏季集中、冬季集中と書かれていますが、本学では学期を2つに分けています。

○通年とは、4月から翌年3月までの期間を意味し、前期は4月から9月までの期間、後期は10月から翌年3月までの期間を意味しています。

○夏季集中講義は、夏季休業期間中に行なわれます。

【備考欄】

○備考欄に※印がついている場合は、その科目の履修上の注意事項が表下段に記載されています。

【A, B】

○大文字のA, Bは全く同じ内容の授業を2回行なうというものです。どちらか1方しか履修できません。前・後期で開講される科目の場合、前期で不合格となった場合でも後期に履修できません（英語科目を除く）。

【a, b】

○小文字のa, bは統一的なテーマのもとに、異なる授業を展開するものです。これもどちらか1方しか履修できません。

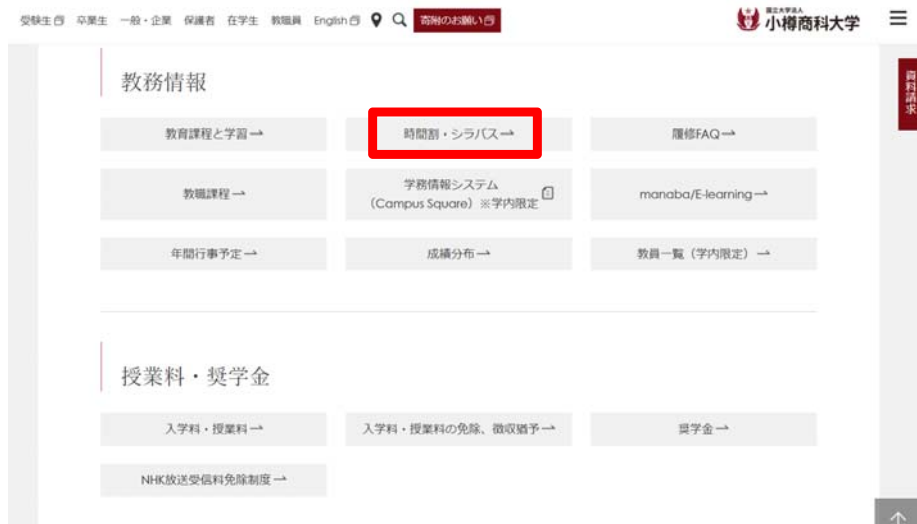
○既に単位を修得した授業科目は、再度履修することができません。60点で「可」の評価が付いた科目を取り直すことはできません。

※不可になった科目（0点～59点）は、合格するまで何度でも履修可能です。

○また、科目によっては、履修者数を制限する科目があります。

シラバス

本学HP→在学生→教務情報→時間割・シラバス



各科目の授業内容、授業方法等については、シラバスに書かれています。

シラバスは本学のホームページから見るができます。
「在学生」のページの「教務情報」にあります。

授業を選択するにあたっては、シラバスで授業内容を確認し、決定してください。

各科目のシラバスの変更については、manabaにて確認ができます。
履修を考えている科目のコースを選択して、適宜確認してください。

時間割

本学HP→在学生→教務情報→時間割・シラバス

●履修科目選択期間

4月7日(木)～13日(水)

●基礎ゼミナール

履修の手引き81頁及び掲示にて詳細を確認してください。

7

時間割

○次に時間割について説明します。

○時間割は前頁で説明した本学ホームページ「時間割・シラバス」よりご確認ください。

○授業は、基礎科目や一部の学科科目のように前期又は後期の半年間で開講する科目と通年(1年間)で開講する科目があります。

○そのほか夏季休業期間中に数日を利用して夏季集中講義を実施しています。

○時間割で皆さんが受講出来るのは、月曜日から金曜日の1講目から5講目です。

○6講目と7講目は夜間主コースの授業であるため、原則皆さんは、受講することはできません。

○ただし、6講目に開講されている教職共通科目や昼夜開講科目は昼間コースの学生も履修できます。

初回の講義は、履修登録する科目を決定する期間であり、掲載の期間が履修選択期間となります。履修する科目のシラバスを熟読し、授業に出席してください。

当該期間には、イントロダクションを行う科目と第1回目の講義を開始する科目が混在することとなりますが、2回目以降は現行どおり通常授業を実施いたします。

○基礎ゼミは希望するゼミに応募して面接等のうえ所属が決定します。

基礎ゼミ選考方法については「履修の手引き(Ⅳ. 履修要領等 2. 履修科目選択について)」及び掲示より詳細を確認してください。

○さらに、

・英語の履修までの流れについては、履修の手引き(Ⅲ. 外国語科目の履修方法 2. 英語の履修方法)に、

・英語以外の外国語の履修までの流れについては履修の手引き(Ⅲ. 外国語科目の履修方法 3. 英語以外の外国語科目の履修方法)に記載されています。

詳細は言語センターのオリエンテーションをご覧ください。

○英語以外の外国語についても、クラスが既に決まっており、初日から講義がスタートしますので注意してください。

昼夜開講科目について

【商学科】

(前期)経営学原理Ⅰ／配当年次Ⅰ・Ⅱ／木曜日・
6講目

【企業法学科】

(前期)法学／配当年次Ⅰ／木曜日・6講目

8

また、昼間コースの科目の一部が、昼夜開講科目として、夜間主コースの時間帯に開講されます。